

米沢市議会議員

29歳

成沢かずね

全力疾走



2018.1 市政報告書 新春号 No.7

発行人 成沢かずね

今後の庁舎建設の流れ

平成29年	
5～6月	議会と協議、基本計画の策定
7～12月	庁舎建替基本計画の策定
平成30年	
1～6月	庁舎建替事業契約
7月～	基本・実施設計（1年）
平成31年	
7月～	新庁舎施工（1年9ヶ月）
平成33年	
4月～	現庁舎解体、引越し作業

新庁舎建替の進捗状況は

現在の庁舎は震度6強の地震で倒壊する恐れがあり、これまで耐震化、既存施設への分散化も視野に検討してきました。ただ、どちらも今後の維持管理を含めると、相当額の費用がかかる試算が出されました。

一方で、庁舎建替に関して、今までなかった国からの財政措置（市町村役場機能緊急保全事業）が出たため、一転、現在の市庁舎

新庁舎建替、事業費圧縮を提案

総務文教常任委員会にて提言、猶予期間短縮で約1億4千（年間400～500）万円の事業費圧縮へ

南西部分に新築する計画となりました。

ただ、今回の国の支援は「平成32年度までに庁舎完成という条件付きです。逆算すると、今年度には計画（骨格）を決め、30年度には実施設計、31年度に施工しなければなりません。大まかな事業費としては、本体工事費、解体工事費、その他で計52～71億円となっています。

今後、市立病院建替、小中学校統廃合で公共投資が増える中、大きな市民負担が予想されます。新たな発想と行動力で、新庁舎建替にかかる事業費の圧縮に努めて行かねばなりません。



成沢かずねからの提案

本会議場については3ヶ月に数回程度しか使っていないため、非常にもったいない。他の会議室にも利用できるようにするべきだ。

財政課長の回答

本会議場を会議室として使うには、床面をフラットにしなければなりません。議場のレイアウトに関しては、議会との間で調整を行い、検討していきます。

成沢かずねからの提案

返済期間35年の中に5年間の猶予期間が設けられているが、金利を圧縮するために見直すべきだ。

財政課長の回答

シミュレーションの結果、猶予期間を短縮した方が現在の計画で1億4000万円圧縮できるがわかりました。猶予期間を短縮し、事業費を圧縮していきます。

新たな発想と行動力!!



教育に新聞を活用!!

前倒し
で導入!

市内小中学校に新聞を配布

(平成29年3月定例会 一般質問)

成沢かずねの質問

4月から、県内多くの自治体で小学5年生から中学3年生までの各学級に新聞を提供する「一学級一新聞」を導入するが、本市の考えは。

教育指導部長

経済的理由による教育格差を生み出さないといった本事業の趣旨については賛同しています。しかし、平成29年度の市内各小中学校の対象学級数は、144学級、年間432万円の事業費を見込んでいます。この話をいただいたのが予算要求後のことでしたので、今年度の実施は考えておりません。

成沢かずねの再質問

財政健全化の中で新規事業が難しい状況にあるのは十分わかるが、教育こそまちづくりの根底。1年かけて検討するほど、二の足を踏むのか。

教育長

私の考えとしては、例えば2クラスであったとき、1紙がいいのか、2紙をとって、2クラスが1つの場所に集まり読んだほうがいいのか、様々な検討をしていますので、もう少しお時間をいただきたいと思います。

中学3年26クラスで先行導入へ!



コンビニ交付サービス

市内どこでも証明書等を発行

(平成29年9月定例会 一般質問)

成沢かずねの質問

証明書等をコンビニで交付できるサービスがあるが、市民の利便性向上のために導入できないか。(平成27年6月・平成28年9月の両定例会でも一般質問)

市民環境部長

コンビニ交付サービスの導入状況は、8月現在で全国1,718のうち430市町村、25%が導入しています。国は、国民の利便性向上のため最終的には全市町村がコンビニ交付に参加するよう導入を強く促していることから、財政措置のある平成31年度までの導入が可能かどうかも含めて、第2期実施計画の策定の中で検討していきたいと考えております。

公共施設予約システム

インターネットで公共施設を予約

(平成29年9月定例会 一般質問)

成沢かずねの質問

近年はインターネットで様々な施設等の予約できるようになっている。本市でもインターネットで公共施設の予約を行えるようにできないか。

企画調整部長

インターネットの普及や整備が進んだ現代においては、施設の利用状況だけではなく、オンラインで施設予約を行いたいというニーズが高まっています。しかし、実施するには現行の指定管理者のホームページでは対応できないことや、新たなシステムの構築や運用体制が必要となります。さまざまな課題があるため、他の自治体の事例を参考にして研究してまいります。

昨年5月の白山神社春まつりの子供神輿時の様子。宮司、総代、若連で記念の一枚を撮りました。

成沢かずね
緊急提言

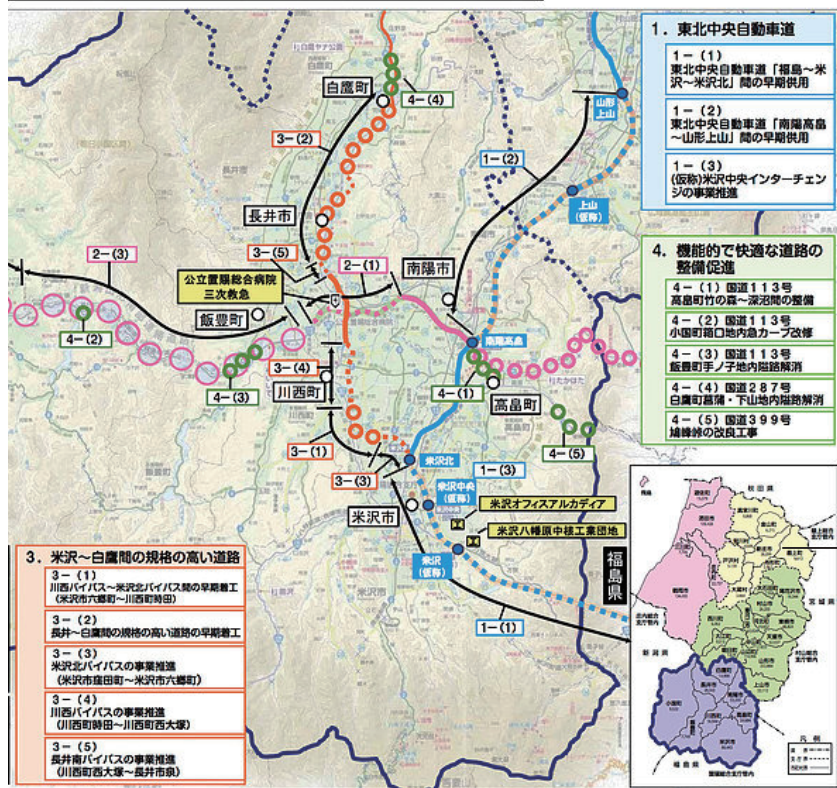
置賜定住自立圏構想に向け 高速交通が果たす役割

昨年11月4日に東北中央自動車道米沢北ICと福島大笹生IC（延長35・6km）が無事に開通しました。開通後は、福島市役所と米沢市役所間の所要時間が、現在の国道13号経由の約60分から、約40分に短縮されます。

本市でも物流面や交流人口の拡大

大が期待されている一方で、人口や、若者の流出も懸念されています。これらに歯止めをかけるために、行政として、議員としても様々な対策や政策を講じて行くよう努めてまいります。

高速道路無料化で置賜環状線を形成



平成29年6月
定例会一般質問
で提案させてい
ただきましたが、
置賜地域では、
現在、東北中央
自動車道を起点
に、国道287
号米沢北バイパ
ス（BP）と川
西BPや国道
113号梨郷道
路などのBP整
資料…置賜総合
開発協議会



備による、高速交通ネットワークが進められています。

長井南BPや赤湯BPによって開通した区間もあり、徐々に点が線で結ばれています。概ね、置賜の各自治体を30分以内で結ぶことを目標としています。その進捗率はまだまだ低い状況です。

注目していただきたいのが、右の図の米沢、高島、南陽、川西のところ。高規格道路が結ばれれば、綺麗に円ができるのがわかります。道路で言えば首都高速や外環道のように、これらのバイパスを結ぶことによって、置賜の環状線を作ることができます。

国道13号は物流以外にも私たちの生活道路としても利用されています。しかし、冬期間や朝夕など恒常的に渋滞が発生しており、道路としては貧弱な部分も

大きいです。
米沢南陽区間を無料化することで、置賜環状線を形成でき、私たちの生活道路としても、物流などでも、さらなる向上につながるものだと確信しています。

米沢南陽区間無料化の可能性

先の民主党政権時において、地域活性化を目標に、高速道路無料化の社会実験が行われました。その際に無料化されたのは、今回無料化の提案を行っている米沢南陽道路を含む、37路線50区間の合計1626km、NEXCO3社の管理道路で、高速道路の全延長の約18%です。

ちなみに、かかった費用は1200億円でしたが、震災復興に回すために終了となりました。それを参考にし、今回の区間の無料化にかかる費用を算定（独自）してみると、年間5億と6億4000万円程度の費用が必要となります。

現在、置賜3市5町で定住自立圏構想に取り組んでいます。今回提言する置賜環状線が実現できれば、これまで以上に近隣自治体との交流と、連携を果たすことができるはず。

成沢かずね事務所インターン生 3連続 最優秀賞獲得



今回で3回目となりますが、2017年8月から9月の2か月間、山形大学工学部の学生2人のインターンシップ生を受け入れました。

主な活動は、市内企業の訪問やお祭りへの参加、議会傍聴を行いました。また、自分たちでテーマを決め、調査、研究、最終日には、学生間で発表を行いました。

今回のインターン生は「方言普及第1期実施計画」と題して、米沢弁の普及を目的とした調査を実施。16チームが出場した中で、最優秀SDP賞を受賞し、3連続でSDP賞を取ることができました。機会があれば、発表会を行いたいと思います。

視察先報告



大分県別府市にて移住政策の概要説明の様子

会 派

- 5月23日 新庁舎建替事業（群馬県富岡市）
- 7月2、3日 筑波大学の取組み（茨城県つくば市）
- 決算の審査方法（茨城県鹿嶋市）
- 10月2～4日 フラノマルシェ（北海道富良野市）
- ビエイティフル事業（北海道美瑛町）
- 絵本の図書館（北海道剣淵町）
- ワインツーリズム事業（北海道余市町）

委員会

- 11月8～10日 定住自立圏構想（大分県中津市）
- 移住定住（大分県豊後高田市・杵築市・別府市）

米沢市政についてご意見ください！

ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

折返しご返答が必要な場合はご連絡先をご記入ください。（氏名、連絡先等）

（氏名

連絡先

）

送信

FAX 0238 - 37 - 6116

成沢かずね

検索



フェイスブック・ツイッター・インスタグラム・ブログで日々の活動を発信しております。ぜひご覧ください。

成沢かずね事務所

米沢市窪田町窪田188-8

電話：0238（37）6116

メール：kazune_narisawa@yahoo.co.jp

